

令和6年度国際政策セミナー「人口減少局面の地域の持続可能性」 を2025年2月21日（金）に開催します

国立国会図書館では、人口減少局面の地域の持続可能性をテーマとした国際政策セミナーを開催します。

近年、都市部への人口集中に伴い、都市部と地方の活力の偏在をどのようにすべきか、日本社会の在り方が問われています。日本と同じく少子化が進む韓国では、国を挙げて人口減少対策に取り組もうとしています。本セミナーでは、韓国から、人口減少下における都市・環境・交通に関する学際的な研究を行っているキム・テヒョン・ソウル大学教授をお招きし、キム教授による基調講演（録画、日本語吹き替え）の上映後、都市計画の専門家である瀬田史彦・東京大学准教授による解説と、パネリスト2名からの報告を行います。最後に、キム教授も交えた登壇者全員でパネルディスカッションを行い、日本の課題について考察します。

日時	2025年2月21日（金）14:00～17:00
方法	オンライン開催（Zoom 使用）
参加費	無料
定員	300名程度（先着順）
プログラム	<p><基調講演></p> <p>「韓国のトップダウンシステムを基盤とした人口減少地域の支援政策」 キム・テヒョン 氏（ソウル大学環境大学院教授）</p> <p>※基調講演は録画（日本語吹き替え）での提供となります。</p> <p><パネルディスカッション></p> <p>コーディネーター 瀬田 史彦 氏（東京大学大学院工学系研究科准教授）</p> <p>パネリスト キム・テヒョン 氏 林 和真 氏（東京都市大学都市生活学部准教授） 近藤 早映 氏（三重大学大学院工学研究科准教授・ 東京大学先端科学技術研究センター准教授）</p>

参加申込 国立国会図書館ホームページからお申し込みください。
<https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2024.html>

<登壇者略歴>

【基調講演者】

キム・テヒョン 氏 (ソウル大学環境大学院教授)
김태형、Tae-Hyoung GIM

ソウル大学環境大学院修士課程修了、ジョージア工科大学博士課程修了(都市・地域計画学)。大韓国土・都市計画学会理事、韓国都市設計学会融合未来都市委員会副委員長、韓国環境政策学会常任理事などを務める。

専門は都市・地域計画学。都市・環境・交通に関する学際的研究を行う。著作に、“The effects of the local and regional conditions and inequalities on urban shrinkage: a multilevel analysis focusing on local population decline,” *Urban Research and Practice*, vol.16, iss.3, 2023, pp.438-457. (共著) (仮訳：都市の縮小に対する地方条件及び地域条件と不均衡の影響—地方の人口減少に焦点を当てた階層的分析) 等。



【コーディネーター】

せ た ふ み ひ こ
瀬田 史彦 氏 (東京大学大学院工学系研究科准教授)

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。財団法人日本総合研究所客員研究員、東京大学先端科学技術研究センター助手、シュトゥットガルト大学空間・地域計画研究所客員研究員、大阪市立大学(現、大阪公立大学)創造都市研究科准教授等を経て、現職。専門は都市計画・地域開発。



【パネリスト】

い む ふ あ じ ん
林 和真 氏 (東京都市大学都市生活学部准教授)

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。国立環境研究所社会環境システム研究センター特別研究員、忠南発展研究院(韓国)上級研究員、韓国科学技術院(KAIST)未来戦略研究センター上級研究員等を経て、現職。専門は、土木計画学、交通工学、建築計画、都市計画。



こ ん ど う さ え
近藤 早映 氏 (三重大学大学院工学研究科准教授・東京大学先端科学技術研究センター准教授)

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻都市持続再生学講座特任助教、東京大学先端科学技術研究センター地域共創リビングラボ特任助教等を経て、現職。専門は、都市計画、建築計画、地域計画、まちづくり。



■お問合せ先

国立国会図書館 総務部総務課広報係 電話：03-3506-5103 (直通)